

「白いリボン運動」助成申込応募要領

～ 2006 年版 ～

白いリボン運動～新しいNPOに新しい民間募金の仕組みを！～

祈念・感謝・創生 普段から支えあい・助けあう社会を！

申込受付 2006 年 2 月 1 日(水)～2 月 28 日(火)

助成金交付 2006 年 4 月上旬(予定)

白いリボン運動全国実行委員会

事務局

〒658-0051 兵庫県神戸市東灘区住吉本町 2-13-1

森田ビル 4 F (特活) C S 神戸内

TEL & FAX: 078-854-6450

Mail; kobe0117@white-ribbon.net

担当: 江口

1 「白いリボン運動」助成事業の趣旨

「白いリボン運動」は、民間の大衆募金活動を通じて、「**祈念、感謝、創生**」という三つのコンセプトのもと、阪神・淡路大震災の時に助けられなかった人々を次の災害には助けられるようにしたいという願いをこめて、**日常的な人々の自治の営みと人と人のつながりを強化するために、NPO法人を中心とした新しい市民社会セクターを幅広く支援します。**

助成は、募金者の信頼に確実に応える公開性と第三者チェックを徹底します。

2 今年度の助成方針

今年度は、**まちづくり、福祉、災害救援を重視しつつ、幅広い領域のNPO法人を中心とした市民活動団体を支援します。**

3 対象となる団体

日本国内の新しい市民社会セクターの強化に繋がる活動を目的とする既存の団体で、次に掲げるものとします。(団体の活動への助成であり、原則として用途については問いません。事業への助成ではありません。)

NPO 法人

市民活動・ボランティア活動を行う団体

配分委員と直接の関係を持たない団体

(具体的内容については、全国実行委員会事務局までお問い合わせ下さい)

助成を受けようとする団体は、翌年度の「白いリボン運動」の募金活動に積極的に取り組む意志を持つものとします。

なお、前回助成を受けた団体は、対象外とさせていただきます。

4 助成金額

今年度の助成金額は、1団体あたり10万円を目途としますが、募金総額によって変動します。

(注1) 助成総額は、1月6日～2月28日の「白いリボン運動月間」中の募金総額によって3月上旬に確定します。また、その結果を公表いたします。

5 申込について

申請に必要な書類

ア) 「白いリボン運動」助成申請書(白いリボン運動実行委員会の指定する書式を使用して下さい。)

この書式は白いリボン運動実行委員会の下記ホームページからもダウンロードできます。

URL : <http://www.white-ribbon.net/>

イ) 直近の事業年度の財務内容を示す書類(NPO法人の場合には、役所に提出したものの写し)

ウ) その他団体の最近の活動を紹介し証明する資料を自由に添付して下さい。

(注1) イ)、ウ)は指定の書式はありません。

(注2) 申込書類を提出いただいた後に、必要に応じてさらに詳しい書類などの提出をお願いする場合がありますので、ご了承ください。

申込の方法と受付場所

白いリボン運動全国実行委員会事務局に、必ず郵送または窓口にてご提出をお願いします。

なお、提出先住所は別紙のとおりです。(F A X 及び E-mail 受付は不可とします。)

受付期間 2006 年 2 月 1 日(水)~2 月 28 日(火) (2 月 28 日 (火) の消印は有効とします。)

6 助成の審査・決定

白いリボン運動全国実行委員会から独立した全国配分委員会が、申込時の書類を審査基準に基づいて審査・選考し、助成先と助成金額を決定します。なお、審査資料作成のために、必要に応じて訪問、電話、F A X 等でお話を伺うことがありますので、ご協力をお願いします。

なお、全国配分委員会の構成、審査基準は別紙のとおりです。

7 助成結果の通知

すべての申請申込みのあった団体に対して、その結果を 3 月下旬までに書面にて通知いたします。

助成を受けることになった場合は、助成を受けるにあたっての注意事項に同意することが必要となります。

8 助成金の送金・交付

白いリボン運動全国実行委員会の所定の手続き終了後、2005 年 4 月上旬に助成を受けられる団体の指定した金融機関の口座への振込にて交付といたします。

9 「白いリボン運動」事業の情報公開

「白いリボン運動」の募金活動や助成事業の結果については、外部レビュー審査終了後速やかに、そのすべての内容がわかる文書を閲覧できる体制を組み、併せて白いリボン運動全国実行委員会が運営するホームページにて一般に周知するとともに、関係者各位には書面をもって報告いたします。

10 助成結果の報告

2006 年 4 月上旬に助成を受けた団体は、白いリボン運動全国実行委員会の指定する書式を使用して、2006 年 10 月末日までに、この助成金による活動の成果について報告して下さい。助成を受けて団体がこんなすばらしい活動をしている、ということが示せるような内容を期待しています。(詳細につきましては、2006 年 9 月上旬に助成を受けた各団体へ連絡させていただきます。)

11 書類作成についての注意事項

全般

- (1) 黒インクまたは黒ボールペンでご記入ください。また、修正液、修正テープを使用しないで下さい。なお、書式データを利用して直接入力頂いても結構です。但し、無闇なフォーマットの修正は、現に謹んで頂きますようお願いいたします。
- (2) 所定の書式は、白いリボン運動全国実行委員会が運営する下記ホームページからダウンロードすることもできます
URL : <http://www.white-ribbon.net/>
- (3) 頂いたすべての書類は、返却いたしません。予めご了承下さい。

助成申込書の記入

- | | |
|---------------------------------------|---|
| 団体名称 | ふりがなも記入下さい。 |
| 法人格 | 該当する方に 印をつけて下さい。 |
| 団体所在地 | 郵送物の受け取りが可能な住所を記入して下さい。 |
| 事務責任者氏名 | 申込書類の内容についてお答えいただける方をご記入下さい。 |
| 電話番号 | 昼間に連絡の取れる番号を記入下さい。(必要な場合は複数可) |
| FAX 番号 | 昼間に連絡の取れる番号を記入下さい。(必要な場合は複数可) |
| Eメール | 連絡の取りやすいアドレスを記入下さい。(必要な場合は複数可) |
| ホームページ | 連絡の取りやすいアドレスを記入下さい。(必要な場合は複数可) |
| 団体設立日 | 団体設立日を記入下さい。 |
| 年間事業規模 | 直近の事業年度における事業規模を記入下さい。 |
| 会員数 | 会員数を記入下さい。 |
| スタッフ人数 | 常勤、非常勤を分けて人数を記入下さい。 |
| 定款・会則の有無 | |
| 団体の目的 | 団体の目的とされることを簡潔に記入して下さい。 |
| 事業内容 | 主だった事業内容を簡潔に箇条書きで記入下さい。 |
| あなたの団体が活動することで、社会の中でどんな良いことが生まれていますか？ | 具体的な事例でアピールしてください。 |
| 活動実績 | 団体がこの1年間に取り組まれてきた活動内容を、月単位で箇条書きにて記入して下さい。 |
| 下記の活動をしている場合には、 をチェックして下さい。 | |
| | <u>まちづくり、福祉、災害救援</u> |
| 翌年度の「白いリボン運動」への取組意思 | 翌年度の「白いリボン運動」の募金活動に取り組んでいただく意志を確認します。該当する方へ○印をつけて下さい。 |

(別紙)

1 申込書類の提出場所

住所：〒658-0051 兵庫県神戸市東灘区住吉本町 2-13-1 森田ビル 4 F (特活) C S 神戸内
宛名：白いりボン運動全国実行委員会事務局

2 全国配分委員会の構成 (50音順)

相川 康子 (神戸新聞・論説委員)
黒田 裕子 ((特活)しみん基金KOB E・理事長)
法橋 聡 (近畿労働金庫・地域共生センター長)
村上 良雄 ((特活)奈良 NPO センター・常務理事)
山口 一史 ((特活)ひょうご・まち・くらし研究所・常務理事)...委員長

3 審査基準

活動の社会貢献度 ()

地域コミュニティーをベースに普段からの支えあい・助け合いに資する活動である。
将来にわたって社会貢献の充実・向上に波及的効果が期待される。

活動(テーマ)の必要性 (~)

実情に照らしニーズが高い活動で、従来の公的補助における諸施策等では十分な支援が困難である。

組織の確立 (~)

活動を適正に行える組織が確立しており、代表する責任者が明確である。
オープンな運営がなされていて、情報が公開されている。

活動(手法)の独自性 (~)

団体の活動手法に独自性(強み)・先駆性がある。

受付番号 _____

白いりボン運動実行委員会全国委員長殿

2006年「白いりボン運動」助成申請書

(団体名)

(代表名)

印

私たちは、「白いりボン運動」の趣旨を理解し、助成を受けたく下記のとおり申込致します。

(ふりがな) 団体正式名称					法人格 あり() なし
団体所在地	〒 -				
(ふりがな) 事務責任者氏名					
電話番号			FAX 番号		
Eメール			ホームページ		
団体設立日	年	月	日	年間事業規模	円
会員数	名	スタッフ人数	常勤	名・非常勤	名
団体の目的		簡潔明瞭に			
事業内容		簡潔に箇条書きで			

あなたの団体が活動することで、社会の中でどんな良いことが生まれていますか？

直近 1 年間の活動実績 箇条書きで簡単に

< 年月 >

< 活動内容 >

以下の活動をしている場合には、チェックしてください。

まちづくり

福祉

災害救援

翌年度の「白いリボン運動」への取組意思 有 ・ 無